

D 地理問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は20ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はⅠ～Ⅲとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきらずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

 (3と解答する場合)

I. 島根県浜田市の新旧の地形図1・2（8・9ページ参照）と、これに関連する下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

A. 地形図1は、1935年（昭和10年）発行の2万5千分の1「濱田」^{はまだ}、地形図2は、2008年（平成20年）発行の2万5千分の1「浜田」で、地形図1と2はともに原寸で同じ範囲を抜き出している。地形図1・2に関する次の問1～4に答えよ。

1. 次の文に関する下記の問i～iiiに答えよ。

1935年の濱田町（浜田町）の中心市街地は、濱田川（浜田川）に沿っており、その空間構成には近世城下町の町割が見て取れる。おもに濱田川の（イ）岸には江戸時代の町人地を起源とする（ロ）が東西方向に伸展している。一方、対岸には武家地を起源とする（ハ）が広がり、その北西には標高67.9mの（ニ）が位置する。

i. 文中の空所（イ）にあてはまるもっとも適切な語句を、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 東 b. 西 c. 左 d. 右

ii. 文中の空所（ロ）・（ハ）それぞれにあてはまるもっとも適切な語句を、次のa～dから1つずつ選び、その記号をマークせよ。

a. 行政・文教地区 b. 軽工業地区
c. 漸移地区 d. 中心商業地区

iii. 文中の空所（ニ）にあてはまる山の名称をしるせ。

2. 地形図1・2から判読できる内容として正しいものを、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 1935年から2008年までの間に、万年ヶ鼻付近の海岸線に沿って砂丘が成長・拡大した
 - b. 1935年から2008年までの間に、夷ノ鼻を南端とする松原湾に浮かぶ島は陸繋島となった
 - c. 1935年から2008年の間に、浜田港では臨海部に水産加工団地や住宅団地の開発、鉄道駅の開業など再開発が進展した
 - d. 1935年から2008年の間に、歩二一（歩兵第21連隊）、練兵場、射撃場などの軍関連施設は学校などの公共用地や市街地となった
3. 次の写真は、浜田駅（1921年開業）に近い琵琶町の撮影地点X（地形図2）から、北東方向へ750mに渡って直線的に伸びる街路を2012年に撮影したものである。この写真と地形図1・2を判読し「この写真の街路は浜田駅の開業にともなって造成され、街路沿線の土地利用は浜田駅開業当時の土地利用を概ね反映したものである」との言明に対して3行で反論せよ。

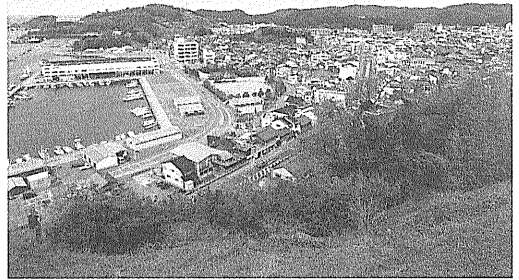


写真

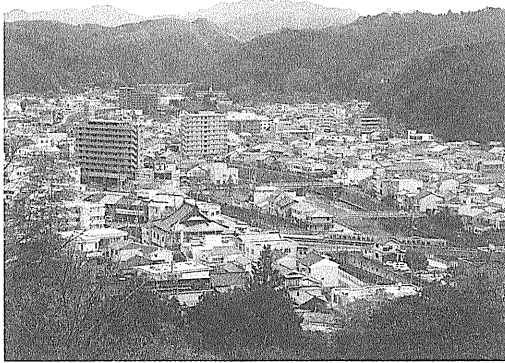
4. 次の写真①～③は、浜田市街地の良好な眺望点を探索するために2013年に撮影されたもので、写真①～③の撮影地点は、それぞれ地形図2に枠で囲まれた鏡山、高尾山、道の駅のいずれかである。写真と撮影地点の組み合わせとして正しいものを、下の a～f から1つ選び、その記号をマークせよ。なお、鏡山と高尾山からの撮影方向はともに南東、道の駅からの撮影方向は北である。



①



②



③

	①	②	③
a	鏡山	高尾山	道の駅
b	鏡山	道の駅	高尾山
c	高尾山	鏡山	道の駅
d	高尾山	道の駅	鏡山
e	道の駅	鏡山	高尾山
f	道の駅	高尾山	鏡山

B. 浜田市に関連する次の問1～3に答えよ。

1. 次の表は、岡山市、高知市、浜田市の各地点の月平均気温と月降水量を示したものである。表中の①～③の地点名の組み合わせとして正しいものを、下のa～fから1つ選び、その記号をマークせよ。

表

(上段：月平均気温℃ 下段：月降水量 mm)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
①	6.0 101	6.2 85	8.7 122	13.3 117	17.4 145	21.1 197	25.2 277	26.5 123	22.6 181	17.4 103	12.8 109	8.6 104
②	6.3 59	7.5 106	10.8 190	15.6 244	19.7 292	22.9 346	26.7 328	27.5 283	24.7 350	19.3 166	13.8 125	8.5 58
③	4.9 34	5.5 51	8.8 87	14.5 92	19.3 125	23.3 172	27.2 161	28.3 87	24.4 134	18.1 81	12.3 51	7.3 31

注) 数値は1981年～2010年の平年値。ただし、月降水量は小数点第1位を四捨五入。

(『理科年表 平成30年』より作成)

	①	②	③
a	岡山市	高知市	浜田市
b	岡山市	浜田市	高知市
c	高知市	岡山市	浜田市
d	高知市	浜田市	岡山市
e	浜田市	岡山市	高知市
f	浜田市	高知市	岡山市

2. 山陰地方では、赤褐色の屋根瓦をもつ町並みや集落が至る所で見受けられる。この屋根瓦は、大田、江津、浜田、益田の各市など、生産地である島根県西部の旧国名の別称を冠して石州瓦せましゅうがわらと呼ばれている。旧国名の別称である石州に由来する地名を次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 赤石山脈 b. 明石海峡 c. 石鎚山 d. 石見銀山

3. 浜田市は浜田漁港を擁し、山陰地方（ここでは島根、鳥取の両県）の漁港別水揚量では第2位（2016年）である。水揚量第1位の漁港を擁する都市を、次のa～eから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 出雲市 b. 倉吉市 c. 境港市
d. 松江市 e. 米子市



地形図1 2万5千分の1地形図「濱田」(1935年発行) 原寸, 図の真上が北



地形図 2 2万5千分の1地形図「浜田」(2008年発行) 原寸, 原図はカラー, 図の真上が北

Ⅱ. 次の文を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

アジアでは1970年代以降、韓国・台湾・ホンコン（香港）・（イ）のアジアNIEsで輸出指向型の工業化が急速に進んだ。マレーシア・タイなどのASEAN諸国では、製品の輸出を条件に免税などの優遇措置を講じる輸出くあ>が設けられ、雇用機会の増大や技術移転などが期待された。近年では、中国をはじめとしてインド・ブラジル・南アフリカ共和国・（ロ）のBRICSとよばれる国々の工業発展が著しい。このような発展途上国の工業化によって、世界の工業地域間の国際的な分業や競争の形態が大きく変化した。先進工業国においては新興工業国に対して優位性を確保するために多額な研究開発費を投じて新製品や新技術を開発し、工業のくい>を進めている。技術革新により先端技術産業が成長し、インターネット関連機器やデジタル家電製品などの情報通信技術（ICT）と関連した分野での成長が著しい。¹⁾²⁾³⁾

日本では、八幡製鉄所の操業の開始とともに重工業化が進んだ。第2次世界大戦後、鉄鋼・石油化学などの素材型工業に重点がおかれ、製鉄所や石油コンビナートなどの工場群が関東地方南部から九州地方北部にかけて（ハ）とよばれる地域に集中した。1970年代、石油危機を契機に素材型工業から電気機械や自動車などの（ニ）型工業がわが国の経済成長を支えた。1980年代に入ると、日本の工業製品の輸出が輸入を大きく上回る貿易（ホ）が生じ、アメリカなどの国々と貿易摩擦を引き起こした。また、1980年代の半ばには、急激な円高が進み、人件費の削減などを求めて国内企業はアジア諸国に進出した。このため国内の工場は閉鎖され、労働者は解雇され、産業の空洞化が起こった。⁴⁾

日本の労働人口の動きをみると、高度経済成長期以降雇用への吸引力が大きい大都市圏に大量の労働者が流入している。なかでも東京圏への一極集中は著しく、そのため生活環境の悪化や地価高騰などの問題が生じている。一方、集落の人口減少などにより（ヘ）化が進む地域では、少子高齢化の問題が深刻化し、社会保障費などの財政負担が重くのしかかっている。そのような地域においては、限界集落と呼ばれるところも現われ、社会的な機能を維持することが困難になっている。⁵⁾⁶⁾

今後、日本では少子高齢化によって生産年齢人口もしだいに減少し、労働力不足の問題が予想される。そのため、看護や介護分野などで（ト）を受け入れる制度がつくられている。

A. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまるもっとも適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所〈あ〉・〈い〉にあてはまるもっとも適当な語句を、それぞれ対応する次の a～d から 1 つずつ選び、その記号をマークせよ。

〈あ〉 a. 加工区 b. 促進区 c. 貿易区 d. 免税区

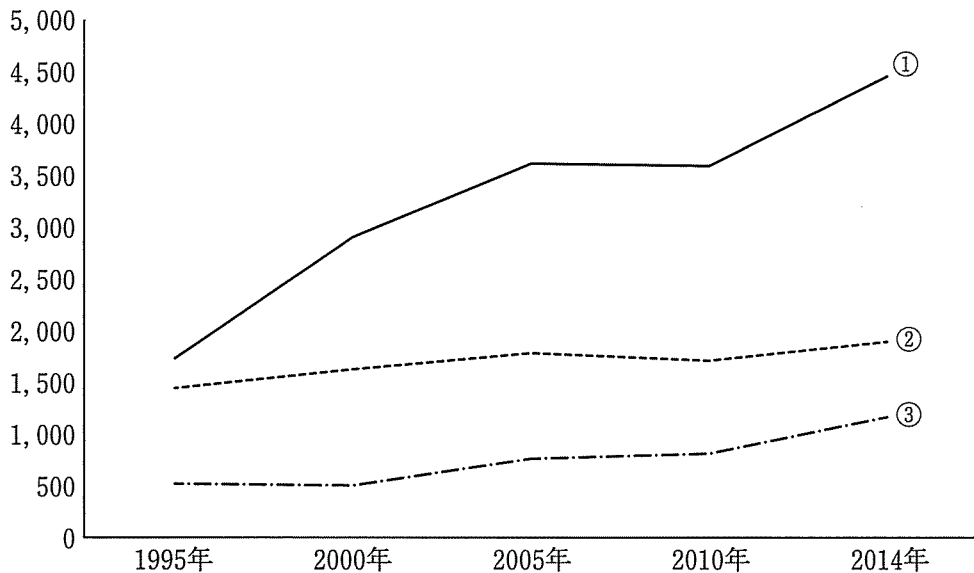
〈い〉 a. 垂直分業化 b. 技能移転化 c. 情報公開化 d. 知識集約化

C. 文中の下線部 1)～6) それぞれに対応する次の問 1～6 に答えよ。

1. ASEAN の正式な名称を日本語でしるせ。

2. 次の図は、アメリカ、ドイツ、日本の研究費の推移を示したものである。図中の①～③に該当する国名の組み合わせとして正しいものを、下の a～f から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

単位：百億円



図

注) 研究費：研究のために要した人件費，原材料費，有形固定資産購入費，およびその他の経費をいう。①の2014年は2013年データ。

(『データブック・オブ・ザ・ワールド2018年版』より作成)

	①	②	③
a	アメリカ	ドイツ	日本
b	アメリカ	日本	ドイツ
c	ドイツ	アメリカ	日本
d	ドイツ	日本	アメリカ
e	日本	ドイツ	アメリカ
f	日本	アメリカ	ドイツ

3. 次の表2はインドネシア、韓国、中国、日本の携帯電話と固定電話の100人当たり契約件数の推移を示したものである。表2中の①～③それぞれに該当する国名の組み合わせとして正しいものを、下のa～fから1つ選び、その記号をマークせよ。

表2

単位：件

国名	携帯電話			固定電話		
	2000年	2010年	2016年	2000年	2010年	2016年
①	6.6	63.2	97.3	11.3	21.6	14.7
②	56.6	102.5	120.7	54.6	57.6	55.2
日本	52.4	95.9	130.6	48.6	51.0	50.2
③	1.7	87.1	147.7	3.1	16.9	4.1

(『世界国勢図会2018/19』より作成)

	①	②	③
a	インドネシア	韓国	中国
b	インドネシア	中国	韓国
c	韓国	インドネシア	中国
d	韓国	中国	インドネシア
e	中国	インドネシア	韓国
f	中国	韓国	インドネシア

4. 次の表3は2000年と2013年の日本の海外進出企業の国別現地法人数（企業数）を示している。表3中の①～③それぞれに該当する国名の組み合わせとして正しいものを、下のa～fから1つ選び、その記号をマークせよ。

表3

国名	2000年	2013年
①	1,306	1,956
②	667	944
③	172	679

注) 日本企業の出資率比率合計10%以上の現地法人、および海外支店・事務所を対象とする。

(『地理データファイル2018年度版』より作成)

	①	②	③
a	インドネシア	タイ	ベトナム
b	インドネシア	ベトナム	タイ
c	タイ	インドネシア	ベトナム
d	タイ	ベトナム	インドネシア
e	ベトナム	インドネシア	タイ
f	ベトナム	タイ	インドネシア

5. 都市周辺の地価の安い場所を求めて住宅や工場が無秩序に虫食い状に郊外へ広がっていく現象とは何か、その名称をしるせ。
6. 限界集落とはどのような集落のことか。また、社会的機能が維持できないとは具体的にどのようなことか、あわせて2行でしるせ。

Ⅲ. 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

南アジア北縁の新期造山帯である（イ）山脈は、インド＝オーストラリアプレートとユーラシアプレートの衝突で、地層が横からの圧力により波曲状にたわむ（ロ）作用によって形成された。（イ）山脈にはエベレストをはじめとする高峰が連なり、登山やトレッキングの拠点となる都市・集落にはホテルやレストランなどが集積し、多くの登山案内人が活躍している。（イ）山脈とインド半島の間には（ハ）川によってつくられた沖積低地であるヒンドスタン平原が広がり、インド最大の農業地域となっている。南アジアでは季節風の影響によって雨季と乾季が明瞭に分かれる地域が多く、地形の起伏と降水量の多寡は農作物の地域差にもつながっている。

南アジアには多様な宗教が存在する。インドではヒンドゥー教徒が人口の約8割を占め、その社会は古くから4つの階層とそのいずれにも属さない人々から成り立っていた。これらの階層内には特定の職業と結びついた集団があり、各集団内で婚姻や行事が行われてきた。このようなインド特有の身分制度のことを（ニ）という。しかし近年では都市生活者の増大や新たな産業の発達などで、（ニ）にこだわらない人々も増えている。また、カシミール地方では、藩王がヒンドゥー教徒で、住民の多くがイスラム教徒であったため、インドと（ホ）がカシミール地方の帰属をめぐる1947年から3度にわたり紛争をおこした。スリランカでも、仏教徒の（ヘ）人とヒンドゥー教徒の（ト）人との間で内戦状態にあったが、2009年に内戦の終結宣言が出された。

イギリス植民地時代に綿工業や製鉄業などの近代工業がおこったインドは、独立後は混合経済体制を採用して自給自足型の工業発展を目指してきた。しかし、1991年から開放経済体制に移行して、経済の自由化を進めた。その後、ソフトウェア産業を含む情報通信産業は急速に伸び、新中間層と呼ばれる比較的所得の高い人々が増えて、彼らを消費者とする企業が進出する、という循環が生まれている。

A. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまるもっとも適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～5)それぞれに対応する次の問1～5に答えよ。

1. ネパールの少数民族の1つで、登山案内人の代名詞ともなっている人々の名称として正しいものを、次のa～dから1つ選び、その記号をしるせ。
a. グルカ b. シェルパ c. ドラヴィダ d. ベンガル

2. 次の図1は、インドとその周辺部において、1月と7月それぞれの季節風と降水量の分布を示したものであり、AとBは1月の季節風または7月の季節風のいずれか、アとイは1月の降水量25mm未満または7月の降水量600mm以上のいずれかである。1月の季節風と1月の降水量25mm未満それぞれに該当する組み合わせとして正しいものを、下のa～dから1つ選び、その記号をしるせ。

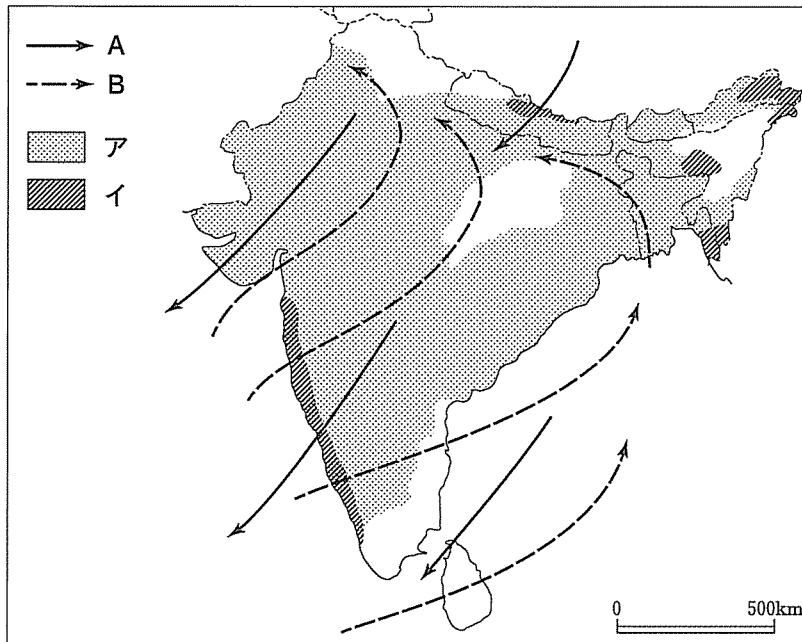


図1

(Alexander Weltatlas 2000 より作成)

	1月の季節風	1月の降水量25mm未満
a	A	ア
b	A	イ
c	B	ア
d	B	イ

3. 次の図2は、3つの農産物と高原避暑地の分布を示したものである。これに関する下の問 i ~ iii に答えよ。

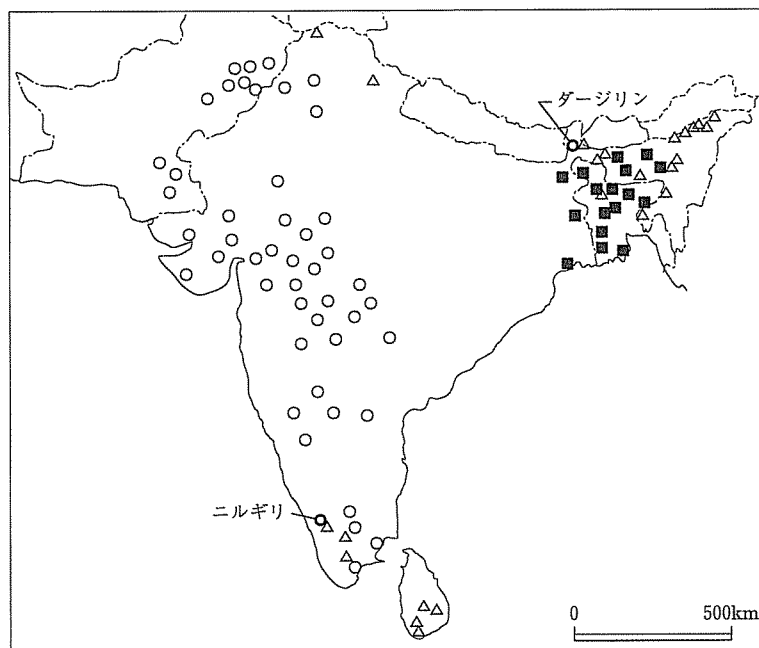


図 2

(Diercke Weltatlas 2008 などより作成)

- i. 作物■は、穀物や砂糖を入れる袋などの原料に使われており、一時は合成繊維の代替により衰微しつつあった。しかし、環境負荷の少ない製品として見直されたことで、この地域での生産量は増加傾向にある。作物■の名称をしるせ。
- ii. 作物○の栽培地域に分布し、この作物の栽培に適した土壌で、玄武岩が風化してできた黒土の名称をしるせ。
- iii. ダージリンとニルギリには、イギリス統治時代に作物△を運ぶため、またリゾート客を運ぶためにつくられた交通施設があり、現在では世界遺産にも登録されている。この交通施設としてもっとも適切なものを、次の a ~ d から 1 つ選び、その記号をしるせ。
- a. 石畳道路 b. 山岳鉄道 c. 内陸運河 d. 飛行場

4. ネパール、バングラデシュ、ブータンで国民の過半数が信仰する宗教の組み合わせとしてもっとも適当なものを、次の a～f から 1 つ選び、その記号をしるせ。

	ネパール	バングラデシュ	ブータン
a	イスラム教	仏教	ヒンドゥー教
b	イスラム教	ヒンドゥー教	仏教
c	仏教	イスラム教	ヒンドゥー教
d	仏教	ヒンドゥー教	イスラム教
e	ヒンドゥー教	イスラム教	仏教
f	ヒンドゥー教	仏教	イスラム教

5. インドでソフトウェア産業が発展した理由を、言語と時差に関連させて 2 行でしるせ。

【以下余白】

